



S第 1-200165 号
令和 4年 7月 27日

佐渡砕石協同組合
理事長

清水 正秀 様

一般財団法人 新潟県建設技術センター
理事長 中田 一男
〒950-1101 新潟市西区山田2-6-2番地118
Tel 025-267-2191 Fax 025-267-4965



土 質 試 験 結 果 報 告 書

下記試験の結果を別紙のとおり報告します。

記

試 料 名 クラッシャーラン C-40

採取地又は産地 新潟県佐渡市梅津地内

工 事 名 等 -----

試 験 項 目 土の液性限界・塑性限界試験
骨材のふるい分け試験
CBR試験（修正CBR）

【注意】 当センターの書面による承認がない限り、本報告書の一部だけの複製を禁ずる。
申込事項に関する記述は顧客の申告による。

土質試験結果一覧

令和 4年 7月27日

調査件名	S 1-200165
採取地又は産地	新潟県佐渡市梅津地内
試験担当者	山口 敏彦
試料番号(深さ)	1

試験項目	ふるい分け (通過質量百分率) %					
	53 mm	37.5 mm	19.0 mm	4.75 mm	2.36 mm	
試験値	100	99	64	30	17	—
規格値	100	95~100	50~80	15~40	5~25	

試験項目	自然含水比 %	液性限界 w_L %	塑性限界 w_p %	塑性指数 I_p
試験値	—	NP	NP	NP

試験項目	最適含水比 w_{opt} %	最大乾燥密度 ρ_{dmax} Mg/m ³	修正CBR % (締固め度 95%)	すりへり減量 %
試験値	4.7	2.06	60.55	—

特記事項

JIS A 1102		骨材のふるい分け試験			
調査件名 S1-200165		試験年月日 令和4年6月29日			
試料名 1		試験者 渡辺 和史			
試料の種類	—		採取年月日	令和一年一月一日	
試料の採取場所	—		採取者	—	
全乾燥試料質量	10379 g		ふるい分け方法	手動	
ふるい目の開き (mm)	各ふるいにとどまる質量 (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量 (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率 (%)	各ふるいにとどまる質量分率 (%)	各ふるいを通過する質量分率 (%)
106					
75					
63					
53	0	0	0	0	100
37.5	61	61	1	1	99
31.5					
26.5					
19.0	3702	3641	35	36	64
16.0					
13.2					
9.5					
4.75	7265	3563	34	70	30
2.36	8583	1318	13	83	17
1.18					
0.6					
0.425					
0.15					
0.075					
以下(受皿)	10379	1796	17	100	0
計	10379	10379	100		

<粒径加積曲線>

通過質量百分率 (%)

ふるい目の呼び寸法 (mm)

備考 なし

調査件名 S1-200165

試験年月日 令和 4年 6月 29日

試験者 井上 道明

試料番号 (深さ) 1

液性限界試験		塑性限界試験		液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %		NP
				塑性限界 w_p %
				NP
				塑性指数 I_p
				NP
ヒモ状にならず試験不能				

試料番号 (深さ)

液性限界試験		塑性限界試験		液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %		
				塑性限界 w_p %
				塑性指数 I_p

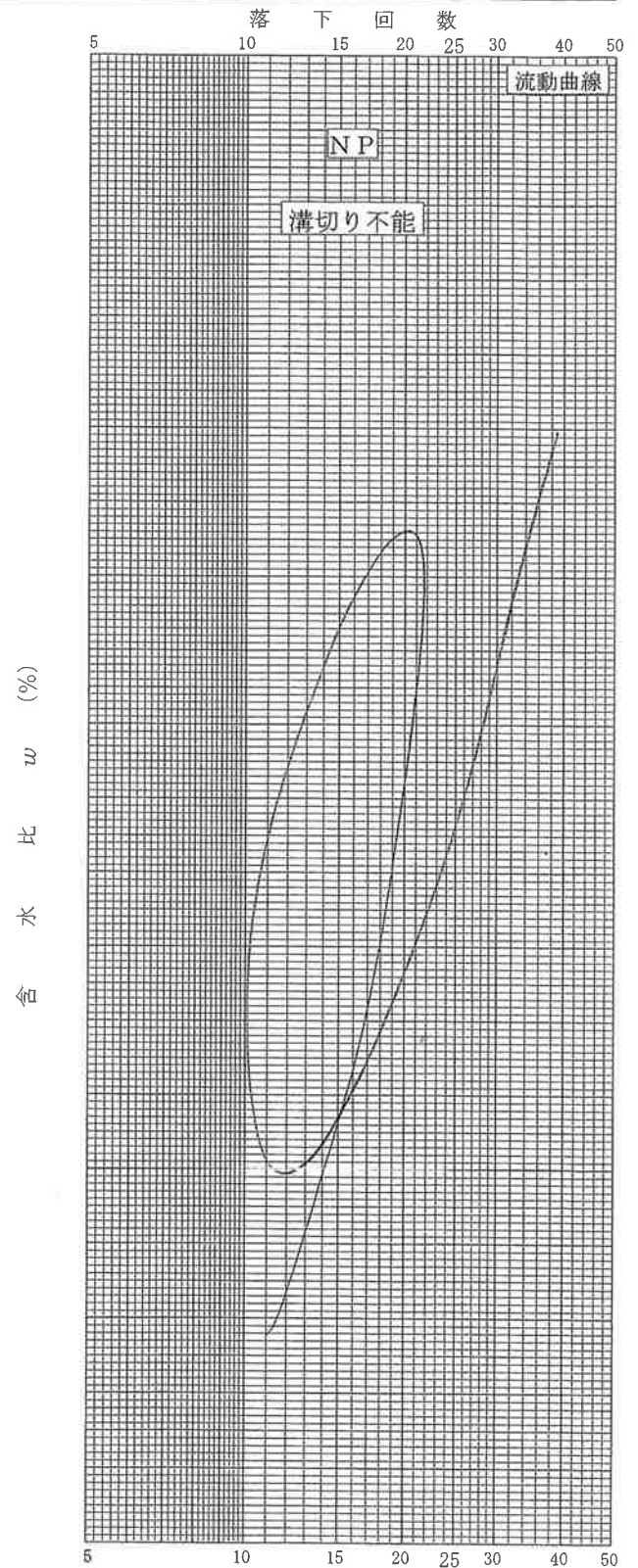
試料番号 (深さ)

液性限界試験		塑性限界試験		液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %		
				塑性限界 w_p %
				塑性指数 I_p

試料番号 (深さ)

液性限界試験		塑性限界試験		液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %		
				塑性限界 w_p %
				塑性指数 I_p

特記事項
なし



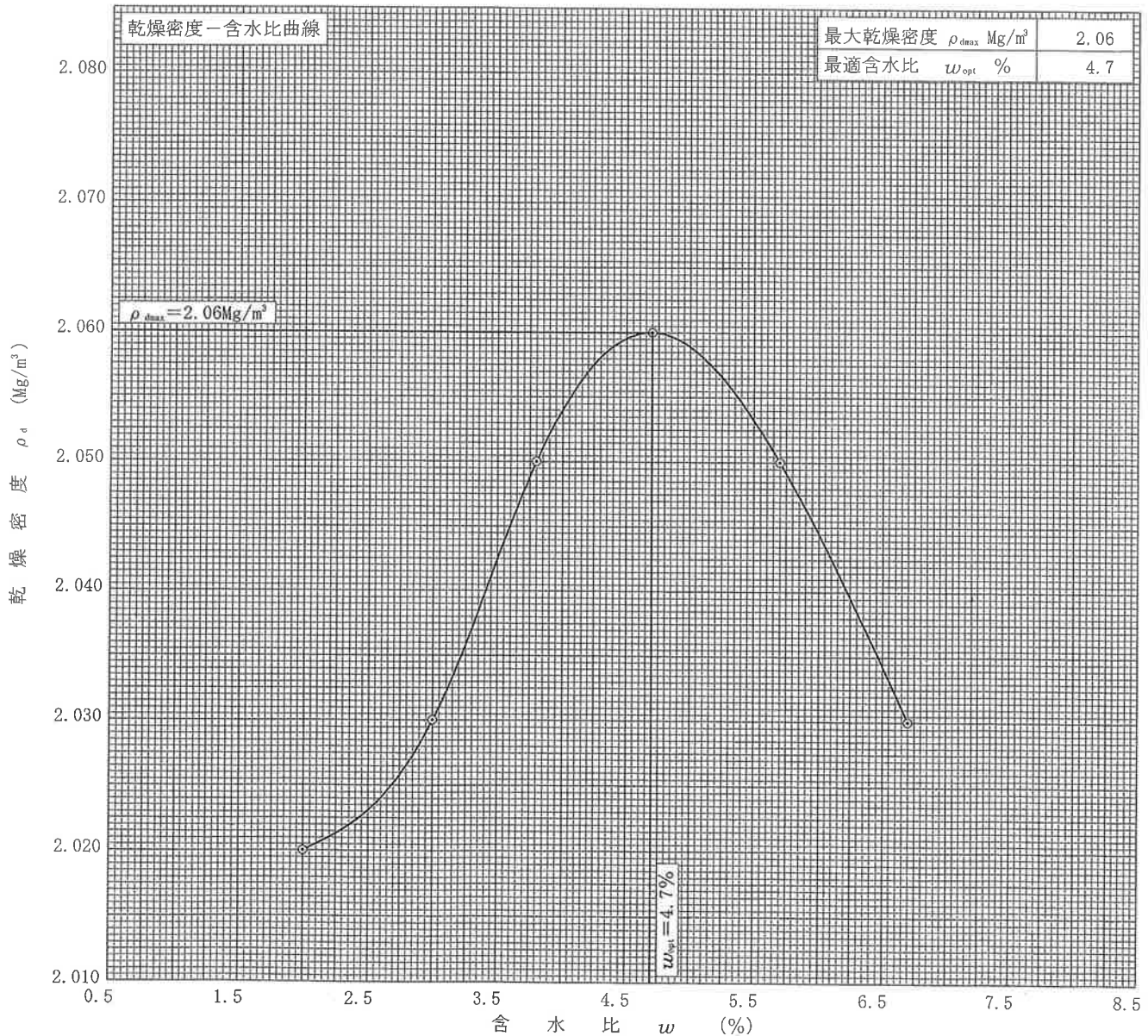
調査件名 S1-200165

試験年月日 令和 4年 7月 4日

試料番号 (深さ) 1

試験者 山口 敏彦

試験方法	E-b		土質名称		—			
試料の準備方法	乾燥法, 湿潤法		ランマー質量 kg	4.5	土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³	—		
試料の使用方法	繰返し法 , 非繰返し法		落下高さ mm	450	試料調製前の最大粒径 mm	—		
含水比	試料分取後 w_0 %	—		突固め回数 回/層	92	モールド	内径 mm	150
	乾燥処理後 w_1 %	0.8		突固め層数 層	3		高さ ¹⁾ mm	125.0
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %	2.0	3.0	3.8	4.7	5.7	6.7		
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	2.02	2.03	2.05	2.06	2.05	2.03		



特記事項

1) 内径150mmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。

ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dsat} = \frac{\rho_w}{\rho_w/\rho_s + w/100}$$

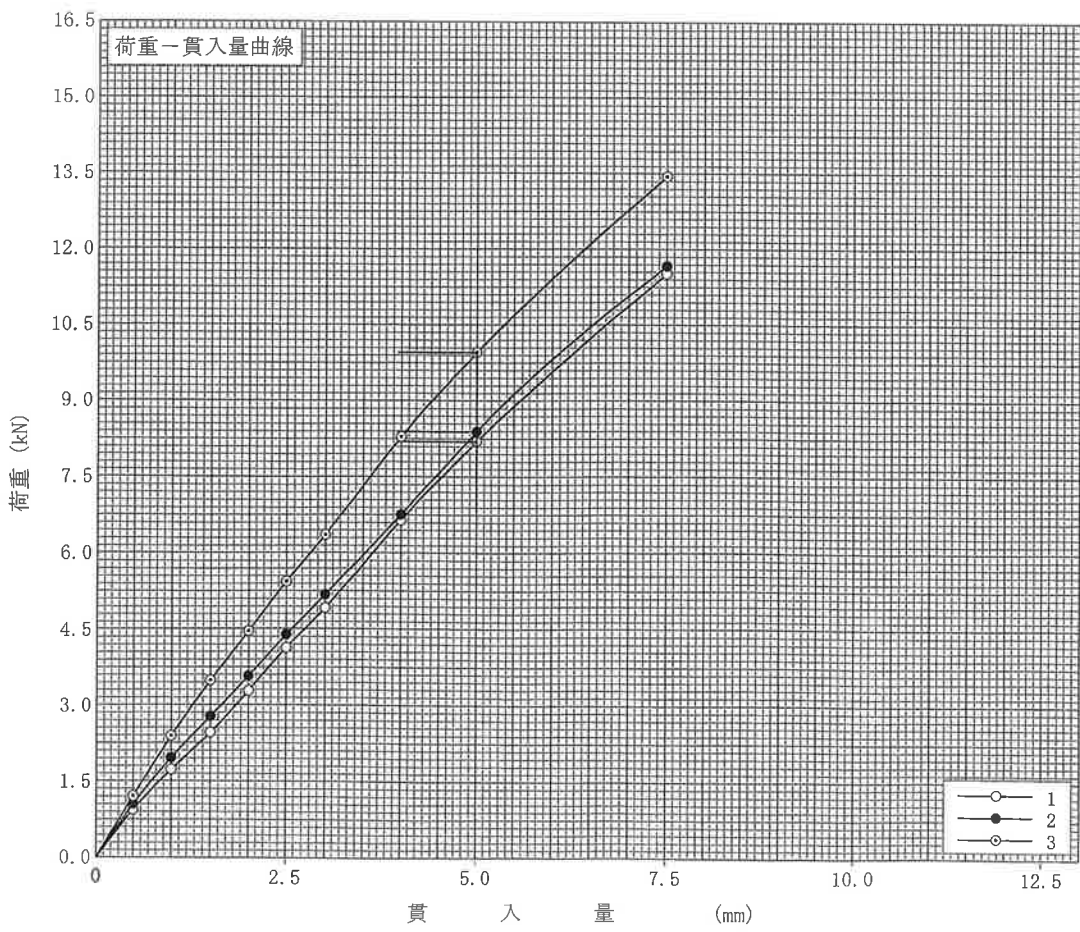
調査件名 S1-200165 試験年月日 令和 4年 7月 12日

試料番号 (深さ) 1 試 験 者 山口 敏彦

試験方法	締固めた土, 乱さない土	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	—	
突固め方法	—	落下高さ	mm	450	空気乾燥前含水比 %	—	
試料の準備方法	非乾燥法 , 空気乾燥法	突固め回数	回/層	17	自然含水比 w_n %	—	
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	4.7	
養生条件	— 日空气中	モールド	内径	mm	150	最大乾燥密度 ρ_{dmax} Mg/m ³	2.06
	4 日水浸		高さ ¹⁾	mm	125		

供 試 体 No.		1	2	3	
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	4.7	4.6	5.4
		乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	1.91	1.91	1.90
	後	膨張比 r_e %	0.02		
		平均含水比 w' %	9.4		
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		8.2	8.2	8.3
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		30.75	32.69	40.52
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		41.16	42.16	50.00
	C B R %		41.16	42.16	50.00

平均 C B R %
44.44



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
荷重 (kN)		
供試体 No.1	4.12	8.19
供試体 No.2	4.38	8.39
供試体 No.3	5.43	9.95
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

調査件名 S1-200165

試験年月日 令和 4年 7月 12日

試料番号 (深さ) 1

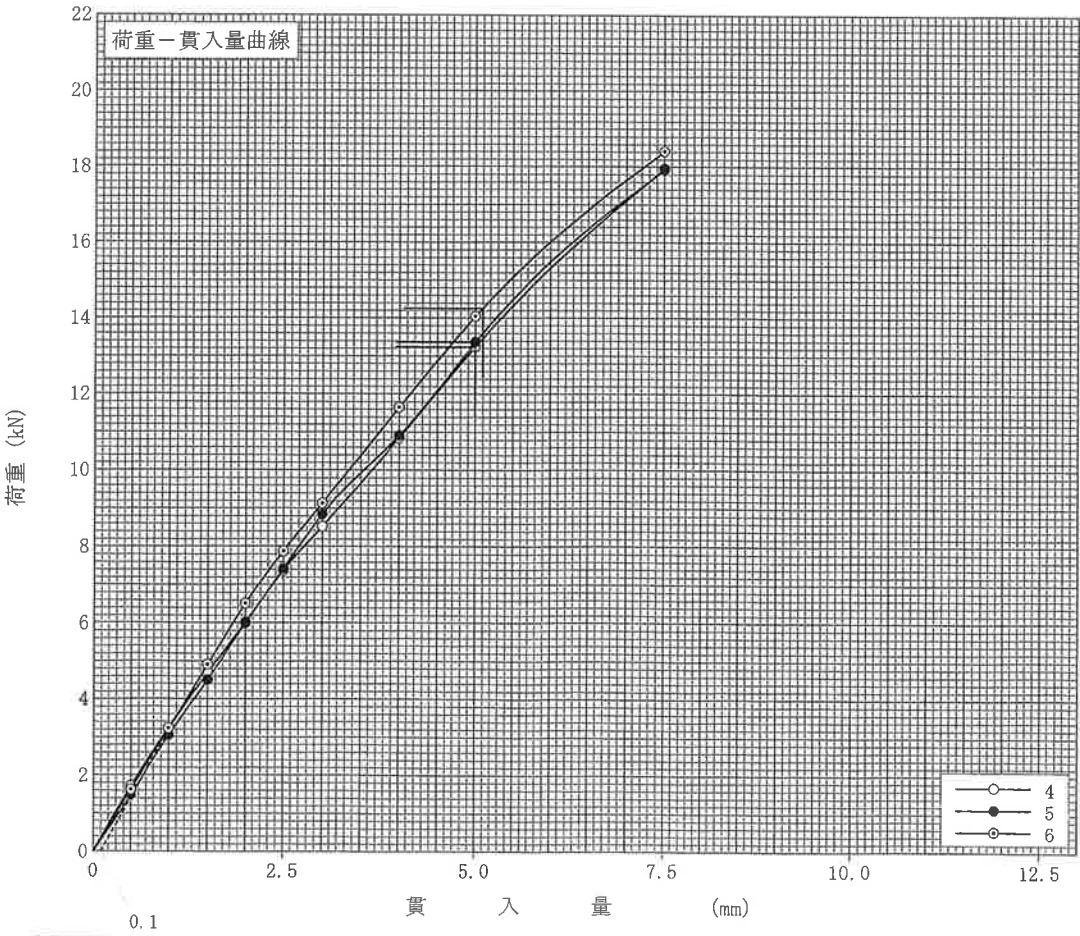
試験者 山口 敏彦

試験方法	締固めた土, 乱さね土	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	—	
突固め方法	—	落下高さ	mm	450	空気乾燥前含水比	%	
試料の準備方法	非乾燥法 , 空気乾燥法	突固め回数	回/層	42	自然含水比 w_n	%	
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt}	%	
養生条件	— 日空气中	モールド	内径	mm	150	最大乾燥密度 ρ_{dmax}	Mg/m ³
	4 日水浸		高さ	mm	125		

供試体 No.		4	5	6	
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	4.6	5.0	4.7
		乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	1.98	1.98	1.99
	後	膨張比 r_e %	0.01		
		平均含水比 w' %	8.6		
		乾燥密度 ρ'_d Mg/m ³	1.98		
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %	7.5	7.8	7.5	
	貫入量2.5mmにおけるCBR%	55.00	55.30	60.67	
	貫入量5.0mmにおけるCBR%	66.53	67.14	71.61	
	C B R %	66.53	67.14	71.61	

平均 C B R %
68.43

特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0	
貫入荷重	供試体 No.4	7.37	13.24
	供試体 No.5	7.41	13.36
	供試体 No.6	8.13	14.25
標準貫入強度 MN/m ²	6.9	10.3	
標準貫入荷重 kN	13.4	19.9	

調査件名 S1-200165

試験年月日 令和 4年 7月 12日

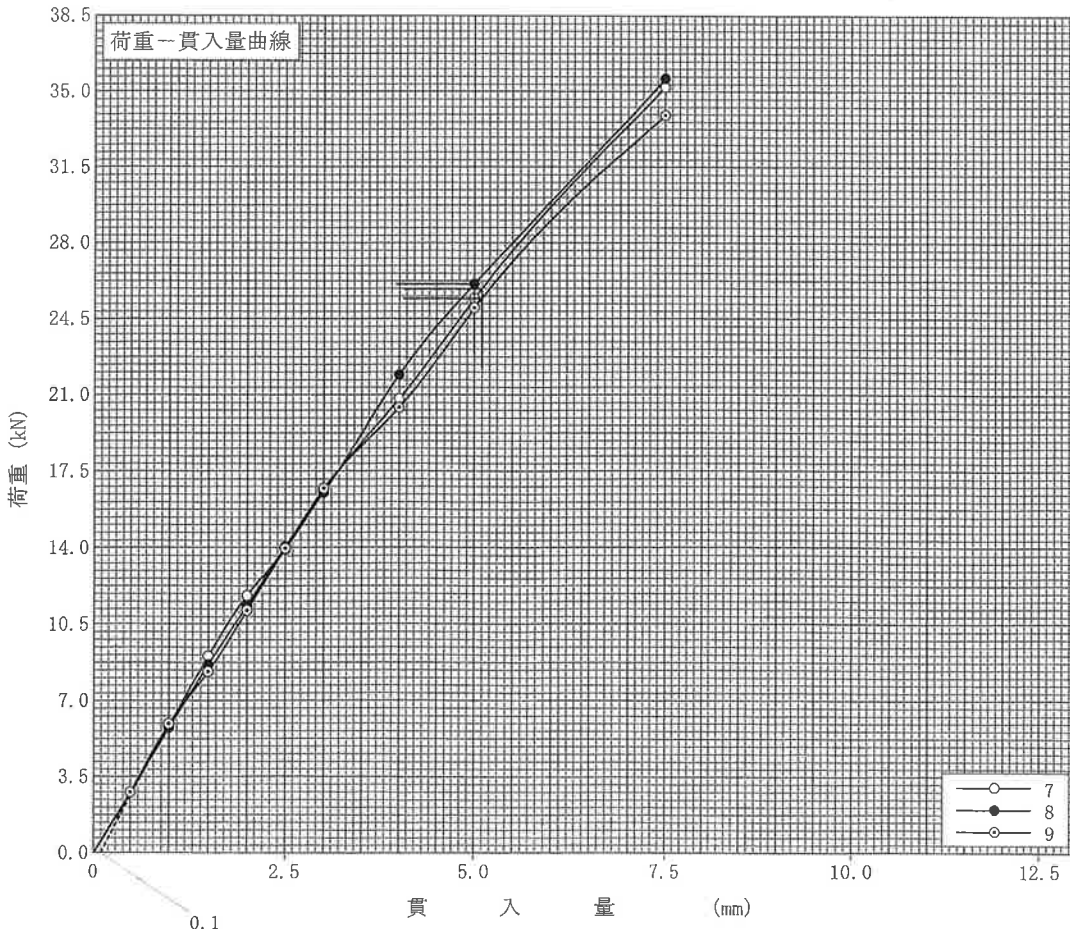
試料番号 (深さ) 1

試験者 山口 敏彦

試験方法	締固めた土, 乱さない土	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	—	
突固め方法	—	落下高さ	mm	450	空気乾燥前含水比 %	—	
試料の準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突固め回数	回/層	92	自然含水比 w_n %	—	
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	4.7	
養生条件	— 日空气中	モールド	内径	mm	150	最大乾燥密度 ρ_{dmax} Mg/m ³	2.06
	4 日水浸		高さ ¹⁾	mm	125		

供試体 No.		7	8	9	
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	4.7	4.7	5.3
		乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	2.06	2.06	2.05
	後	膨張比 r_e %	0.00		
		平均含水比 w' %	7.8		
	乾燥密度 ρ'_d Mg/m ³	2.06			
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		6.5	6.2	6.2
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		107.61	104.85	108.51
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		130.05	131.16	127.79
	C B R %		130.05	131.16	127.79

平均 C B R %
129.67



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]

[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
荷重		
供試体 No.7	14.42	25.88
供試体 No.8	14.05	26.10
供試体 No.9	14.54	25.43
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

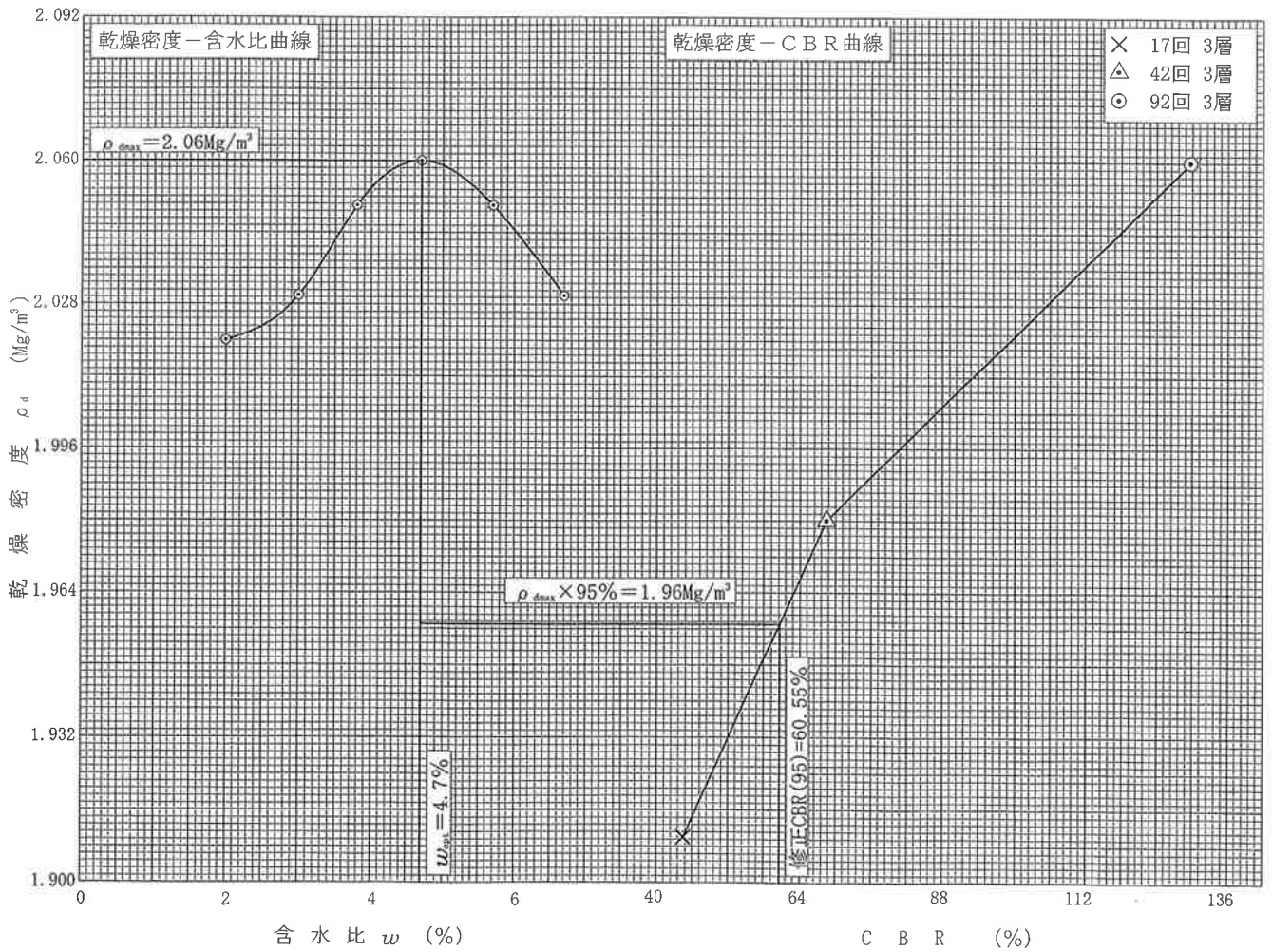
調査件名 S1-200165

試験年月日 令和 4年 7月 25日

試料番号 (深さ) 1

試験者 山口 敏彦

突固め回数 回/層	17 (3層)			42 (3層)			92 (3層)			
供試体 No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	1.91	1.91	1.90	1.98	1.98	1.99	2.06	2.06	2.05	
平均値 ρ_d Mg/m ³	1.91			1.98			2.06			
貫入量2.5mmにおけるCBR %	30.75	32.69	40.52	55.00	55.30	60.67	107.61	104.85	108.51	
平均値 %	34.65			56.99			106.99			
貫入量5.0mmにおけるCBR %	41.16	42.16	50.00	66.53	67.14	71.61	130.05	131.16	127.79	
平均値 %	44.44			68.43			129.67			
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} Mg/m ³			2.06			締固め度 %		
	—	最適含水比 w_{opt} %			4.7			95		
								修正 C B R %		
								60.55		



特記事項
なし